

愛知スキー協通信 No.361

発行：新日本スポーツ連盟 愛知スキー協会 2025年3月3日
〒460-0011 名古屋市中区大須 1-23-13 TEL.052-201-4801(Fax 共)

e-mail: aichiskikyokai@yahoo.co.jp
http://aichiskykyou.yukigesho.com/



編集：深雪スキークラブ

雪も 天気も 参加者も バッチリ

—東海ブロックスノーフェスタ in 平湯 1月24日(金)夜～26日(日)

第62回愛知スポーツ祭典・第27回東海ブロックスノーフェスティバルを1/24(金)夜～26(日)、平湯温泉スキー場を中心に開催しました。愛知・岐阜・静岡・三重だけでなく、滋賀・群馬・東京から全体で174名が参加し、スキー教室35名・スノーボード教室7名・ポール教室12名・スノーシュー21名・ネイチャースキー13名・山スキー10名・競技大会112名、とそれぞれのコースを楽しみました。

今年は雪もたっぷりあり、2日間とも天気もよく、夜は夕食交流会のおいしい食事。毎年恒例ながら参加者の県やクラブの紹介で盛り上がりました。

締切1週間前まで参加申し込みが少なかったのですが、その後次々と申込があり、最終的には174名、バスの運行では働き方改革で出発時間を金山午後6時半と早めたため、バス参加者数が少なくなるのではと心配していましたが29名、となり準備するほうとしてはホッと一息。

バス参加者から「上高地と西穂高ロープウェイ展望台の景色がすばらしかった」「いい雪の中を歩けたのしかった」「競技大会で1位になりうれしかった」などの感想がありました。(浅井)



1/26 競技大会終了後、表彰状を持って。 リザルトは愛知スキー協ホームページに載っています。



スキー教室

「スキー教室」今回は指導員 1 人に対する生徒の数を少なめにして、きめ細かい指導が出来たと思います。初心者の子供さんはマンツーマンが望ましいです。又サポート体制をつくっておくことが、教室で問題が発生した際の迅速な対応の為に必要と思いました。(指導員:佐藤)

「スノーボード教室」
滑る姿勢、カービング
時の体勢を深く沈めて

滑る、つま先側のカーブで雪面に手がつくほど姿勢を下げ練習など。スノーボード教室に参加して前より断然格好良く滑るようになりました。2 日目のポール競技では目標を決めてタイム計測に挑みました。コース上ではいつもとは滑っている感覚が違ったので、思いのほかうまく滑れませんでした。また来年も参加して、今度こそ自分が納得できる滑りがしたいです。(三重 蟹江)



スノーボード教室



新穂高ロープウェイ展望台

「スノーシュー」 1 日目 上高地 参加者 18 名

この日は朝から天気が良く上高地トンネルを過ぎたあたりから穂高の山々が見えてきました。かっぱ橋に着いた時も天気が良く、また、猿が多くいましたが、人を「我関知せず」と群れで橋を渡って行きました。天気が良く暖かく雪も多く、景色も良かった。

2 日目 鍋平 参加者 20 名

本日も天気が良く最初にロープウェイで展望台に行き、第 2 ロープウェイを下りた所は雪も柔らかく、気持ちよく歩けました。誰も踏んでいない雪の上を歩くのはスノーシューの醍醐味です。(静岡:神戸)

「山スキー」 1 日目 夫婦松 参加者 7 名

久手牧場入口 9 時集合。準備体操・ビーコンチェックの後出発。横の疎林の中を登り、尾根を伝い牧場トップに出た。1868m地点で 12 時 30 分となり、昼食をとりシールを外し滑走。牧場ゲレンデを滑り、そのまま林道を滑り降りた。2 時半に牧場入口に下山した。天気は良かったが、笠ヶ岳方面は雲が出ていた。下山後、参加者からスノーフェスの山スキーは初級コースは土曜日だけなので、日曜日でも初級者が参加できるコースを設定してほしいとの要望があった。(岐阜:浅野)



久手牧場入口 出発前の元気な表情



猫岳手前

2 日目 猫岳 参加者 6 名

距離 16 キロ、標高差 1200m

登り重視の本格的山スキーであった。概ね天候は良好であった。

猫岳と稜線では一部ガスがかかっていたが、八甲田を思わせるモンスターばい光景が堪能出来た。猫岳稜線下部と牧場上にオープンバーンがありパウダースノーを楽しむ事が出来た。前日のツアーより軽い雪状況であった。(愛知 岡本)

「ネイチャースキー」 1 日目 上高地 参加者 9 名

釜トンネルを出たところで足前に合わせて、早い組は帝国ホテルから田代橋を渡りウエストーン碑を眺めて河童橋へ。はじめてのネイチャースキー組は滑りの練習をしながら大正池へ。そこでお日様に当たりながらゆっくり昼食。釜トンネルで合流。



平湯キャンプ場

2 日目 平湯峠 参加者 10 名

平湯キャンプ場で指導員の水田さんから乗鞍岳は今でもが活火山であるなど説明を聞きながら歩き、冬期閉鎖中の平湯久手線を平湯峠まで。雪が深くラッセルを交代しながら登りました。平湯峠はガスの中でした。残念。帰りは深雪の滑走で、スイスイとはいきませんが、滑りを堪能しました。(愛知:浅井)

以上、スノーフェスタ各コースの状況報告です。

深雪クラブ in 野沢温泉スキー場

2025/2/20(木)～22(土)

恒例の深雪のスキー行事は土日の休日を利用して出かけていましたが、去年どこも混んでいて、食事をするのもたいへんだったので、今年は平日に行こうということになりました。いろいろ検討した結果、20,21,22 日の木金土で行くことになりました。平日はすごくすいてるという話を聞いていたので、期待していたのですが、思ったほどはすいてなくて、特に上の平はいつも以上の込み具合でした。平日でなかったらもっと混んでたのかと思うと、野沢をなめてはいかんとつくづく思いました。

平日にスキー行事を入れたものの、実は日常の生活にスキーが入ってくることがかなり不安で、睡眠不足ぎみでした。車の運転を他のクラブ員がやってくれたので、何とか不安を払拭することができました。



参加者は女性が 4 人、男性が 6 人合計 10 人。宿は去年と同じ「マウントサイドにしなみ」というところですが、料理がとてもおいしくて、手がかかっているのでもっと満足でした。

雪はちょっと重めでしたが気持ちよく滑れました。滑っている間、天気の良い時もあったのですが、雪がかなり降ってきたときもあり、前が見えないほどでした。

私は今年ゴーグルと一体型のヘルメットに替えたのですが、ゴーグルを上にあげるとその間に雪がどんどん入ってきて、雪の中で滑っているというより、雪に埋まってすべっている感覚でした。この雪を払うのに苦労しました。(安藤)

この写真は宿ではなくグレンドの食堂です。食堂のお客さんがたくさん写真を撮ってくれました。

十勝 BC スキー ぶなの木スキークラブ

2/13～19 参加者12名 白銀荘を拠点に 5 日間バックカントリースキー&温泉を楽しみました。

1日目:空港から車で移動、買い出し 2日目:二段山手前 3日目:富良野岳 ジャイアント尾根 4日目:三段山 崖尾根 5日目:前十勝岳視界不良の為撤退、二段山へ転戦 6日目:前十勝岳 カバワラ尾根 7日目:宿から空港へ移動



深雪滑降

雪風呂にも入れて(笑)楽しめました。今年は雪はあるけど、綿毛のような軽いパウダーではなく重め。気温も平年より高め。夜の食事は自炊し、お話しも毎夜つきませんでした。ワイワイ、楽しい一週間でした。

(長谷川)



宿の白銀荘前

山スキーリーダー11名誕生（速報）

3/1(土)－2(日)、杣池高原スキー場で、山スキーリーダーの養成・検定・研修会が行われ、全国から11名が受験し、全員合格しました。ぶなの木スキークラブからは7名でした。これから活躍が期待されます。(浅井)

これからのスキー行事

深雪スキークラブ 問合せ先:会長児玉 090-3305-6478

志賀高原 3/14(金)夜～17(月) 2.5泊 宿:チューホテル(一ノ瀬)

直滑降

さよならスキー 開田高原マイアスキー場、(開田高原)宿:ペンション「京こじま」

3月15日(土)朝発～16日(日) 1泊 参加費 約17,000円

担当:永田政広 電話:090-8862-7364

東海ブロック

東海ブロック技術部会 3月22日(土)～23日(日)

場所:野麦峠スキー場

日程 3月22日(土)9時30分スキーセンター前集合、9時30分～15時ごろ

夜にミーティングを行う予定です。

23日(日)9時スキーセンター前集合、9時～12時ごろ

○内容:今年度のテーマについての検証や指導法、技術講座 講師:関西ブロックの赤木さん

○参加費は講習代として3,000円(予定)です。リフト券・宿代・交通費は各自

○持ち物:お持ちの方は教程書

○申し込みの際に、宿泊を「野麦の里」希望か、ご自身で手配されるかを合わせてお伝えください。

「野麦の里」宿泊は、こちらでまとめて予約します。延泊希望もご相談ください。

○1日だけの参加も可能です。○申込期限:3月10日(月)

3月21日(金)に愛知スキー協主催で、上級指導員養成のための特訓講習を行います。関西ブロックの赤木さんに講師をしていただきます。今後、一つ上の指導員を目指す予定の方、ぜひご参加ください。問い合わせ・申し込みは、三宅幸一まで 携帯090-9912-4563

上・中級指導員受験応援ツアー 4/4(金)夜発～6(日) 志賀高原 宿:山楽

(上級2名:三宅 米村 中級2名:土屋 ○○)

問合せ・申込先:3/25までに浅井千恵へ 090-5108-3402 asaichie@ma.medias.ne.jp

2025 乗鞍大雪渓を滑ろう

主催:愛知スキー協山スキー部



さつき晴れの一日、雄大な乗鞍の雪渓を滑りましょう。

大きな雪渓・素晴らしいオフピステです。

日時 2025年4月29日(火・祭日)日帰り 集合 三本滝駐車場 8:00

*4/29が雨予報の場合は中止します。その場合は4/27に連絡します。

持物・用具は参加申込者に別途連絡します。

参加費 約1,500円(救出基金・事務諸経費等)

問合せ申込み:4/20までに浅井千恵 FAX 又はメールしてください。

FAX 0562-32-0205 メール asaichie@ma.medias.ne.jp